

蹊友會
新聞

KEIYU

Osaka Seikei Gakuen Alumni Association Community Newspaper

2022

No. 44



びわこ成蹊スポーツ大学 中央棟

会員情報変更のお願い



<https://osaka-keiyukai.jp/wp/edit/>



会員情報変更お手続き
専用ページ QRコード

学校法人 大阪成蹊学園 ご挨拶

陽春の候、会員の皆様には蹊友会活動に、ご支援を賜り誠にありがとうございます。コロナ禍の長期化による生活様式の変化に自分と周囲の人への健康を気遣いながらも「お家時間」を彩るアイデアで楽しみを見つけてお過ごしのことと存じます。

重苦しい日常の中、会員様から「会報で見る学園の大発展を卒業生として誇りに思う」「蹊友会こみちホールとサロンができるなんてワクワクする」等のお声をいただき、役員一同の大きな励みになっています。「成蹊」の伝統を守り続けてこられた諸先輩に続き、しっかり伝統を守り仕事を進めてまいります。感染症対策を緩めることなく、何かを変えるきっかけになるかもしれないこの現実を冷静にとらえ、準備する覚悟が求められていると思います。次の総会ができる日を待ち、皆様に楽しく幸せな時間をもつていただく準備

をするため、ほぼ毎月会議を続けています。最後になりましたが、大阪成蹊学園の益々のご発展を念じると共に、新型コロナウイルスとの共存の道を模索しながら、会員の皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げます。

約40年間の社会人経験を経て昨年7月、びわこ成蹊スポーツ大学副学長として着任し、本年10月19日付で学長に就任いたしました。スポーツは「する」「みる」「ささえる」と言われますが、昨今のコロナ禍、「する」「みる」は減少傾向にあります。スポーツの産業化というキーワードはあるものの、スポーツ系大学にとっては、少子化と相まって厳しい環境と言えます。そうした中、次のようなビジョンを掲げて大学改革を推進し、持続的成長を図って参る所存です。

学長就任ご挨拶

第一に「スポーツに本気の大学」

第二に「新たな日本のスポーツ文化を創造する大学」としての存在感を高め、国際通用性を視野に入れ、ビジネス・国際交流・自然スポーツに特徴のある大学を目指します。スポーツを科学として捉え、アスリートデータバンク構想を前に進めて参ります。皆さまの変わらぬご支援ご指導を賜りたく、今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年6月に大阪成蹊学園の専務理事を拝命しました竹澤です。社会人となってから一筋に銀行業の世界で生きてまいりましたが、このたびご縁があって教育の世界で新たな挑戦の機会を戴くことになりました。よろしくお願ひ致します。さて、本学園に着任して私が最も印象的だったのは、この10年間の学園の成長もさることながら、学生の皆さんが明るく潑刺として向上心に満ちていることです。最近の傾向として、実社会に入ってくる若い方々に元気が無いと寂しい思いをしていましたので、新鮮な喜びを感じました。

これはアクティブラーニング授業を初め、様々なコンペティション等を通じて、学生の皆さんが多くの自己発信の機会にチャレンジしている結果、これからの実社会で必要とされる積極性や発信力、問題に立ち向かい解決していく力が着実に育まれている証左だと思います。そうした成長をサポートすることこそ教育機関の使命であり、学園としても一段と社会価値の高い学び舎へと進化を続けていきたいと決意を新たにしております。いよいよ来年、本学園は創立90周年を迎え、同時にデータサイエンス

学部(仮称)・看護学部(仮称)の開設によって総合大学としての歩みがスタートします。学生の皆さんと共に成長を続ける本学園で働ける喜びに感謝し、全身全霊を尽くして努力し貢献してまいる所存でございます。ご支援ご指導のほど宜しくお願ひ申し上げます。

学部(仮称)・看護学部(仮称)の開設によって総合大学としての歩みがスタートします。学生の皆さんと共に成長を続ける本学園で働ける喜びに感謝し、全身全霊を尽くして努力し貢献してまいる所存でございます。ご支援ご指導のほど宜しくお願ひ申し上げます。

大阪成蹊学園蹊友会 会長 藪田 一子



大阪成蹊学園の進化と 更なる飛躍の年

大阪成蹊学園は、卒業生の皆様からの多大なるご支援のもと、今年で創立89周年を迎え、学園全体の総在籍者数は7,000名を越える規模となりました。

大阪成蹊大学では、大阪成蹊短期大学からはじまる55年に亘る観光教育の実績のもと、2022年4月に国際観光学部を開設しました。さらに2023年4月には、看護学部(仮称)・データサイエンス学部(仮称)の2学部の開設を予定しており、これらが開設すると、文・理・芸の揃った6学部の総合大学へと大きく進化します。

また、びわこ成蹊スポーツ大学では、JリーグやBリーグで経営手腕を発揮された大河新学長のもと、中期グランドデザイン「びわこVISION 2026」を策定し、全学一致の改革に取り組んでいます。

さらに、大阪成蹊短期大学では、2023年度に経営会計学科に医療事務コースを新設するほか、幼児教育学科においても新たな資格取得を可能にするなど、全国最大規模の総合短期大学として多彩で専門性の高い教育を展開してまいります。

これら高等教育機関と同様、大阪成蹊女子高等学校においても積極的な教育改革に取り組んでおり、2020年度に音楽コース、2021年度に看護医療進学コースを続けて開設するとともに、2022年3月には音楽棟を竣工するなど、教育の充実を推し進めております。

そして、こみち幼稚園では、地域の子育てを担う機関として、児童の健やかな成長を支える安心・安全な幼稚園づくりに引き続きつとめてまいります。

学園創立90周年に向けて

さて、ご存知のとおり、阪急相川駅前新キャンパスでは、8階建ての新

校舎、及び「蹊友会こみちホール」と命名したホール棟の建設も順調に進んでおります。新校舎の最上階には食堂と、従来の蹊友会館に代わる「蹊友会サロン」を設けており、皆様の同窓会活動の一層の充実にお役立ていただけると存じます。この新キャンパスの新校舎建築等を含めた学園創立90周年記念事業に対しまして、蹊友会様より多額のご寄付のお申し出をいただいております。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

大阪成蹊学園では、創立90周年に向け、教職員一丸となって励んでまいります。本年度も変わらぬご支援のほど、お願ひ申し上げます。

学校法人大阪成蹊学園 理事長・総長
(大阪成蹊学園蹊友会名誉会長)

石井 茂



びわこ成蹊スポーツ大学 学長 大河 正明



学校法人大阪成蹊学園 専務理事

竹澤 昭任



90周年を迎える2023年 飛躍を続ける大阪成蹊学園

90th Anniversary

大阪成蹊

* Osaka Seikei *



大阪成蹊大学の新たなキャンパス「相川駅前キャンパス」の新校舎建設が本格化して参りました。新キャンパスの開設と同時に建設する新校舎は、8階建の鉄筋コンクリート造りで総床面積約10,000㎡の建物です。レンガを基調とした外観で、教室や研究室、食堂を擁する高層棟と大講義・各種イベント・コンサートの開催が可能な多目的ホール「こみちホール」を備えます。

新キャンパスの新校舎建設がいよいよ本格化



8階食堂ホール

※イメージパース図

高層棟は、1階に図書室、講義室、事務室などがあり、2階から7階までは学部が使用する講義室や実習室、演習室、教員の研究室などがあります。また眺望の良い最上階の8階を食堂として、蹊友会事務室である「蹊友会サロン」や会議室を併設します。蹊友会の皆様にもぜひお越しいただきまして、大阪市内を一望する眺めをご堪能いただきながら、食堂でのお食事をお楽しみいただきたいと思っております。



こみちホール外観

※イメージパース図

多目的ホールは「こみちホール」と命名しました。大講義室としての使用のほか、学会の会場や音楽コンサートなど各種イベントの開催などでもできるよう設計しており、ホールで開催するイベントの様子を食堂でも観覧できるようにしています。



こみちホール内観

※イメージパース図

※本紙に掲載の新キャンパスおよび学部の開設はいずれも構想中、設置認可申請中のものであり、変更の場合があります。

2つの新学部開設で、文・理・芸を備えた総合大学へ

令和5年4月に開設するこの新校舎は、現在開設の準備を進める「看護学部(仮称)」及び「データサイエンス学部(仮称)」に入学する学生たちの主な学び舎となります。

看護学部は、看護分野における豊富な実践経験と教育・研究業績をお持ちの先生方を中心として、総勢29人の教員陣による質の高い看護教育を展開し、看護師や保健師、養護教諭を育成します。最新の実習施設・設備での学びと、近隣の総合病院を始めとする



様々な病院・施設での実習を繰り返しながら、看護の科学的知識と確かな実践力を養います。また、看護師、保健師になるための国家試験対策が十分に出来るような学生の自習スペースを設け、その周りを囲むように29人の先生方の研究室を配置するなどして、学生に丁寧な指導を行う教育環境を整えます。

看護学部と同時に開設するデータサイエンス学部は、社会で高まる人材需要に応え、我が国のデータサイエンス教育・研究の拠点となる大学をめざして開設するものです。令和4年現在、データサイエンス学部を持つ私立大学は関東に3大学があるのみで、大学で

の人材育成が社会の人材需要に対して十分に追いついていない分野であり、本学が西日本の私立大学としては初のデータサイエンス学部となります。理系のイメージを持たれるかもしれませんが、データサイエンスは文理融合の学びです。そのため、高校で文系の科目を中心に学ぶ高校生の入学も歓迎し、入学前教育や入学後の



丁寧な学修プログラムを用意することで、文系・理系を問わず多くの高校生の学びたいという意欲に応える学部としたいと思っております。また、本学部には17人の専任教員が着任する予定ですが、全員が京都大学をはじめとする国立大学の学位を有する又は現在所属する方々です。未来の社会を担うデータサイエンス人材を育てることに強い使命感と熱意を持った一流の教員陣が、学部の開設に向けて着々と準備を進めています。

90周年を迎える2023年、新キャンパスの開設と同時に2つの新学部を開設し、大阪成蹊大学は「経営」「芸術」「教育」「国際観光」「看護」「データサイエンス」の6つの学部を持つ、文・理・芸を備えた総合大学へと発展します。飛躍を続ける大阪成蹊学園に、これからもぜひご期待ください。

大阪成蹊学園創立90周年記念事業への募金のお願い

募金について

大阪成蹊学園創立90周年記念事業にご賛同、ご支援いただける方は、同封の払込取扱票にてゆうちょ銀行よりお振込みください。

- ・募金期間：2022年4月から2023年3月（1年間）
- ・募金範囲：卒業生、現教職員
- ・1口1,000円（5口以上）
- ・払込方法：同封のゆうちょ銀行振込用紙をご利用ください。

口座名義人 大阪成蹊学園 蹊友会
振込口座番号 00910-4-48315

ご芳名は、蹊友会新聞等でご紹介させていただく場合がございます。



学校法人 大阪成蹊学園
OSAKA SEIKEI GAKUEN

ボウリング

JOC ジュニアオリンピックカップ 第45回 全日本高校選手権大会
★6位入賞 女子個人総合

第76回 国民体育大会 近畿ブロック大会 ボウリング競技
★3位入賞 少年女子個人 ★3位入賞 少年女子団体



高校卒業 石本 恵梨奈

コロナ禍で数少ない全国大会で入賞できたのは自分にとって、とても良い刺激になりました。しかし、昨年に続き2連覇をめざして挑んだ大会でもあったので、悔しい気持ちが強いです。昨年、初めて個人の全国タイトルを獲得して、勝ち続けることの難しさをこの大会で実感しました。この悔しさを忘れずに今後、さらなる競技力向上を目指して日々の練習に精進していきます。

ブラジリアン柔術 第22回 全日本ブラジリアン柔術選手権

★優勝 ジュブナイルの部



3年生 須田 萌里

一昨年はコロナの影響でほとんどの大会が開催されず、久しぶりの大会に不安と緊張でいっぱいでしたが、日本最高峰の大会において全試合1本勝ちで優勝することができました。毎日練習を頑張ってきたのは、家族や友人、先生、学校、多くの人の支えと、スポーツコースのみんなも夢に向かって部活動に励んでいるのを見て、自分1人ではないと思える環境があったからです。今年はアタリ最初の年になるので、連覇できるように、また世界につながるように頑張りたいです。

OSAKA SEIKEI GIRLS' HIGH SCHOOL
大阪成蹊女子高等学校

芸術 2020年度 第69回 朝日広告賞

★一般公募の部 審査委員賞(コピー賞)



芸術学部 4年生 山矢 由依

この度は、歴史のある大きな広告コンペにおいて、表彰いただきました事を、とても栄誉のあることと感動しています。審査員の方々に、強めのコピーに対して、少女のおちゃめな所が見え隠れするメッセージの意図が伝わって嬉しかったです。私がこのよう喜びを得ることができたのは、日頃の先生のご指導に恵まれたおかげです。本当に心から感謝しております。今後もこれに満足せず、日々邁進してまいります。

芸術 全国ゲーム企画コンテストPERACON 2021

★3位入賞



芸術学部 4年生 岡田 ひなた

プロアマ問わず多くのゲームプランナーが参加するPERACON2021という企画コンテストにて、3位という結果を収めることが出来ました。他にない遊びで、見た人が遊ぶ想像を掻き立てられるような企画書を目指して制作しました。しかし多くのプロの方に審査して頂く中で、自分の強みを知ると同時に、まだまだ企画の詰めが甘かったと感じました。今回学んだことを活かして、今後も日々制作に励んでいきたいです。

バントワーリング

第2回 全日本バントワーリングジュニア選手権大会
★第3位 ダンストワール

第35回 世界バントワーリング選手権大会
★3位入賞 フリースタイルペア



3年生 岸田 琴葉

前年度はコロナ禍のため大会が中止となり、今年度は開催されましたが例年と違う中での大会でした。制限があり、練習も思うようにできなかったこともありましたが、本番で普段の練習と同じ演技ができるよう、何度も本番を想定し準備して臨みました。本番では納得のいく自分らしい演技ができたのでとても嬉しかったです。今後も完成度の高い演技と表現ができるよう、練習を積み重ねていきたいです。

バントワーリング 第46回 全日本バントワーリング選手権大会

★第1位 ペア (シニアI部門)



今回バトン人生で初めてペアに挑戦しました。ペアを始めて1年で全日本1位を頂き、今でも夢のような感覚です。「2人で息を合わせる」以上の一心同体の演技になるまで物凄く努力を重ねました。支えて頂いた先生方、コーチ、家族、メンバー、そして相方の花菜さんに感謝かありません。そして、今後も更に高みを目指し、私達らしさを大切に努力し続けます!

教育学部 4年生 狩野 優佳 (写真左)

初めて全日本大会に出場させて頂きました。練習では上手いかないことが沢山ありましたが、相手や周りの方々のサポートもあり本番では落ち着いて演技することができました。またグランプリ戦では、今まで感じたことのない緊張感や空気感で圧倒されましたが、この場で2人で演技をさせて貰えることの難しさを感じながら、私達らしく演技することが出来ました。この経験を活かして、次の大会も頑張りたいと思います。

経営学部 4年生 古川 花菜 (写真右)

バトミントン

令和3年度 関西学生バドミントン選手権大会
★全日本インカレ出場権獲得

令和3年度関西学生秋季リーグ戦
★全日本インカレ出場権獲得1部昇格



経営学部 卒業 清水 晃希

男子団体では、令和3年度関西学生秋季リーグ戦において2部で優勝し、入れ替え戦でも勝利し、1部に昇格することができました。全日本インカレの出場権も獲得し、強豪の日本大学との対戦でも1勝を挙げるなど満足する成果を残すことができました。個人においても、全日本インカレに出場しました。卒業後は実業団への入団が決定していますので、4年間の経験を活かして頑張りたいと思います。

男子サッカー

第101回 天皇杯全日本サッカー選手権大会滋賀県代表出場
第45回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント出場
第70回 全日本大学サッカー選手権大会
★ベスト8



スポーツ学部 4年生 泉 柊椰

3大会に出場することができましたが、実力不足を実感しました。12月のインカレでは、早稲田大学に勝利し、準々決勝に臨みましたが、明治大学の壁は高く、敗戦しました。関東の大学に対しても臆することなく戦えたと思います。チームのレベルを上げるのも下げるのも自分次第だと思っていますので、いかにチームを勝たせることができるか、そこにフォーカスして、日本一に導くことを在学中の目標として自身の成長に貪欲に拘わっていきたいと思います。

コーラス部 大阪府アンサンブルコンテスト

★金賞受賞



幼児教育学科 卒業 増田 和

私は併設高校でコーラス部に所属していましたが、女子校では経験できなかった混声合唱に興味を持ち大阪成蹊学園コーラス部に入学しました。学園コーラス部は、大学短大、先輩後輩の垣根を越えて楽しく練習しており、いつでも先生や先輩に相談できるととても良い環境です。私は今年、大阪成蹊大学へ編入しました。今後は更に後輩を引っ張り、私たちのコーラスを聴いて下さる方を笑顔にできるような演奏を届けたいです。

OSAKA SEIKEI COLLEGE
大阪成蹊短期大学

教員 ★大阪市立豊新小学校勤務



大阪成蹊大学大学院
教育学研究科 2年生 藪 鷹起

私は大阪成蹊大学教育学部を2021年3月に卒業し、大阪市の小学校教師に採用されました。同時に大阪成蹊大学大学院教育学研究科に進学し、国語教育の研究をしています。小学校では2年生の担任をしており、子どもたちと関わる中で、成長や課題を感じながら、取り組んでおります。現在は、低学年の代表として行う校内研修の研究授業に向けて、授業づくりに励んでおります。大学・大学院で学んだことを活かし、これからも日々精進してまいります。

教員 ★教員採用試験現役合格



教育学部 卒業 吉野 史織

私は中学生の頃からの教員になる夢を叶えるため、大学では勉学に全力で取り組みながら、強化クラブの陸上競技部に所属し、一生懸命練習に励み、公式大会でも成果を残してきました。どちらにも本気で取り組んだからこそ、文武両道の大変さを改めて感じました。多くの忍耐や我慢がありました。但し、沢山の支えのおかげで、超難関であった教員採用試験で合格を勝ち取ることができました。これからも、人として成長しながら、子どもたちに寄り添い、成長を支えられる教員となるよう頑張っていきます。

男子サッカー

第101回 天皇杯全日本サッカー選手権大会滋賀県代表出場
第45回 総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント出場
第70回 全日本大学サッカー選手権大会
★ベスト8



スポーツ学部 卒業 森 昂大

滋賀県を代表して出場した天皇杯本戦では、初戦敗退という結果で、Jリーグのチームに勝つという目標には届かず、力のなさを感じました。総理大臣杯では、コロナの影響で準備期間は少なく、初戦で負けてしまい、チームとしても個人としても課題の残る結果でした。12月のインカレでは、早稲田大学に勝利し、準々決勝に臨みましたが、明治大学には敗れましたが、関東の大学に対しても臆することなく戦えたと思います。ベスト8に進出しましたが、目標としていた日本一になることはできませんでした。仲間にも恵まれ、社会人となって大学での経験を生かしてサッカー競技を継続します。

陸上競技 第90回 日本学生陸上競技対抗選手権大会

★「10000m W」競歩 5位 (41分29秒57)



スポーツ学部 卒業 柳原 隼

全日本インカレは、今回で3回目の出場となりましたが、過去2年は16位、11位と、毎年全国の壁に跳ね返されてきました。3度目の正直ということで、最終学年の今年こそは8位入賞したいという思いが強かったので、5位という結果は素直に嬉しいです。今後も一歩ずつ精進したいと思います。

BIWAKO SEIKEI SPORT COLLEGE
びわこ成蹊スポーツ大学

大阪成蹊大学大学院
教育学研究科教育学専攻

「省察的研究」のできる実践者を養成する大学院

蹊友会の皆様には、いつもご支援を賜り、誠にありがとうございます。学校法人大阪成蹊学園は、昭和28年に大阪成蹊女子短期大学に保育科が設置されてから、60年以上に及ぶ教員養成の伝統と実績を踏まえ、平成26年4月には大阪成蹊大学に教育学部を開設、平成30年4月には、教育に関する高度専門職業人の養成を担う大阪成蹊大学大学院教育学研究科教育学専攻が開設されました。現場で学び続ける教育学部卒業生は勿論ですが、教育現場でご活躍されている先生方におかれましても、現代の教育に関する実践的課題解決の学びの場としてお考えいただければ幸いです。

大阪成蹊大学大学院教育学研究科長

安部 恵子



私の人生の秘密を解き明かすヒントをくれた

アニメーション監督、演出家

田口 智久
TOMOHIISA TAGUCHI

大阪成蹊大学芸術学部デザイン学科映像メディア表現領域 <平成 20 年卒>



最も自由で学びの多かった大学生生活

私は大阪成蹊大学芸術学部デザイン学科映像メディア表現領域で4年間、映像について学びました。当時京都府長岡京市にあった小さなキャンパスはとてもアットホームで過ごしやすかったことを今でも覚えています。朝が苦手な限り1限目の授業をとらないようにしていたことや、たまたま同じアパートで暮らしていた大学の友人の部屋に入り浸り、夜通し映画や音楽やゲームに没頭し、授業のない時はビデオカメラを手にロケハンをしたり、自主制作映像を作ったり、研究室を訪ね先生方と何気なく話し合う…今にして思えば最も自由で、最も学びが多かったのが大阪成蹊大学芸術学部で過ごした時間だったと思います。そんな私は今、東京で商業用のアニメーションを作る仕事をしています。テレビや配信、劇場で見られるような、いわゆる「アニメ」の演出や監督を生業にしています。学生時代は実写の映画監督になりたかったのですが、いろいろ就職活動の紆余曲折がありアニメ制作現場に務めることになり今のキャリアをスタートしています。ただこの話は本稿の趣旨とは外れるため割愛します。

大学時代の経験が今の私の根幹

ここまで読むとただ遊んで過ごした大学時代のように思えますが、それこそが今の私の仕事の根幹になっているように思います。アニメーションとは今まで自分が体感してきたことを再現できるかというところに制作の面白みがあります。今はYouTubeやVimeoなどでアニメの表現がまとめられて誰もが触れやすく、逆を言えば真似しやすい環境にあります。表現の模索の中で真似をするということは悪いことではありませんが、そこに自分の実感がこもっているかが大きな違いとなってきます。そこがなければ表層表現にしかなり得ず、自分の表現とは言い難いものになってしまいます。ただ、今のアニメーションの、特に商業アニメの表現にはこれが多いように感じます。昼頃に



目が覚めカーテンの隙間から明るい日の光が差し込んでいる部屋や6畳の部屋に5人以上で押しかけ窮屈な中夜通し語り明かす感覚、カメラのファインダーを覗きながらレンズの向こうにある景色がどう見えるのか、大学の課題以外で自分の作品を完成まで持っていくという意志、授業で語ってくれない先生方のちょっとした持論や知識。そういった最大限楽しんだ中の延長線上に今の私のアニメーション「演出」があるのです。

ものづくりの心の柱となる言葉

今でもアニメーションを制作する上で心に刻んでいる言葉があります。森岡祥倫教授（当時）のゼミで、学生が作業を分担して一つのプロジェクトを仕上げるといったものがありました。その中で、「プロジェクトを必ず成功させる方法があります」と断言されたのです。それに続いた言葉は「みんなが良いものを作ればいいんです」というものでした。ものをつくる上での自明のように、体感を持って感じた言葉でした。この言葉は今でも作品を作る上で心の柱になっているように思います。だから中途半端な仕事をする人が嫌いです。

今になって思えば、大阪成蹊大学芸術学部に入学したことが人生のターニングポイントだったと思います。もし他の大学に行っていたならば、今の自分はなかったでしょう。大学で出会ったいろんな人たちが人生の秘密を解き明かすヒントを多く与えてくれたように思います。そのヒントを胸にこれからもアニメ業界の片隅で作品を作っていきたいと思っています。

代表作

「デジモンアドベンチャー
LAST EVOLUTION 絆」

「ベルソナ4 ザ・ゴールデン」

「双星の陰陽師」

「キノの旅-the Beautiful World-
the Animated Series」



選手に寄り添い、更なる勝利を目指して

森永製菓株式会社 マーケティング本部 in トレーニングラボ 勤務

中嶋 杏菜

ANNA NAKAJIMA

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 競技スポーツ学科
トレーニング健康コース <平成 28 年卒>



トレーナーのあるべき姿を学ぶ

私はびわこ成蹊スポーツ大学で4年間過ごし、特にトレーニング・健康コースで学んだ3年間はトレーナーを目指す私にとって、非常に有意義な時間でした。知識や技術はもちろんながら、トレーナーとして選手の力になるために大切な「苦しいときこそそばにいて、必ず手を差し伸べること」を、身をもって学びました。特にアスリハ* 活動においては、先生と学生という立場ではなく、トレーナーと選手としてのあるべき関わり方を見せていただきました。怪我に対するリハビリの基本的流れや考慮すべき事などはありながらも、目の前の選手に必要なものを見定め、最後まで諦めずにより良くするためにあの手この手で追及する姿に、「トレーナーはこうあるべきだな」と当然のことながら、感銘を受けました。



学生時代の学びが今の私に活かしている

ありがたいことに私は現在、世界で戦うトップアスリートとともに日々奮闘しています。アスリートはそれぞれ個性も強く、その世界のトップでいつづけるために、身も心も削りながら命がけで戦っています。そんな選手たちとともに戦うための知識や技術は、大学の授業やゼミでの学びが基盤となりながら、単に体を強くしようということを目的とせず、パフォーマンスをあげるために、勝つために、今何が課題なのか（技術面や戦術、環境、用具などパフォーマンスに関わるものすべて）を明確にし、その中で身体を介してどう問題を

解決できるのか、パフォーマンスのトータルバランスを考えながらサポートしています。弊社のコンセプトに沿って指導プログラムなどは組み立てられていますが、その中でも学生時代のアスリハ* 活動で感じ、学んだことは今の私に大いに生きています。



一緒に戦うことの大切さを教わった

入社して6年目を迎えた今、初めて担当したゴルファーがようやく初優勝を達成し、非常に感慨深い気持ちでいっぱいです。5年間選手とともに勝つことだけを目指し、うまくいかないときも、手が届きそうで届かない苦しいときも共に時間を過ごしてきました。勝つことがすべてのこの世界で、達成感・充実感というものは簡単に得られるものではありません。どんな苦しいときも選手とのそばで一緒に戦うことの大切さを教えてくださった大学の先生方には本当に感謝しております。時として道しるべになるよう選手の前を走ることもあれば、後ろから背中を押すこと、立ち止まりそうときは横に並んで歩くこと。そんな風にこれからも寄り添い、更なる勝利を目指して頑張っていきます。

*アスリハ：アスレティックリハビリテーション



Dream comes true
描いた夢を
成蹊で叶える!



大阪成蹊短期大学 学科紹介特集

幼児教育学科

- Point 115台のピアノと個別指導
- Point 10年連続就職率100%



ピアノの初心者から上級者までレベルに合わせた個人指導が受けられ、常時開放されている練習室があるのでいつでも自主練習が出来ます!

栄養学科

- Point 栄養士免許、管理栄養士の同時取得可能



食材選びや調理方法、食事療法について知識を深め、学外現場での実習もあるので実践力が高められます。

調理、製菓学科

調理コース 製菓コース フードコーディネートコース

- Point 料理、製菓など500種以上のメニューを学び、レシピ開発も行う



活躍中のシェフや料理長による特別授業があり、実習ではお店のレシピを用いて、直接指導が受けられます。

生活デザイン学科

アパレル・スタイリストコース
ファッションコーディネートコース

- Point 全国数少ない2級衣料管理士養成認定校



個性、世界観の表現やデザイン方法を基礎から学び、イメージを形にするための力を養います。

グローバル コミュニケーション学科

- Point 元タカラジェンヌや現役声優による演習講座



英語、音声、パフォーマンスなどの多彩な表現方法を学び、コミュニケーション能力が高められます。

- ★こちらから他の授業風景の写真や情報などが見られますので是非チェックしてみてください!



<https://tandai.osaka-seikei.jp/lp/instagram/>



ファミリー入試制度があります!

お問い合わせ先 大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学 入試統括本部
(受付時間 平日9:00~17:00)
TEL: 06-6829-2554 E-mail: nyu@osaka-seikei.ac.jp
入試情報サイト: <https://osaka-seikei-nyushi.jp>



※詳細は背表紙の「ファミリー入試制度のご案内」をご覧ください。

観光学科

- Point 難関「国内旅行業務取扱管理者」の合格者を輩出



語学を通じて世界の文化と触れ合いながら、現場で使える知識と技能を第一線での経験を持つ教授陣から指導が受けられます。

経営会計学科

※2023年4月医療事務コース新設

- Point 簿記やコンピューターに関する資格取得を積極的に支援



現役の公認会計士や税理士などから指導を受けられるので高い合格率を誇っています。



経営会計学科に医療事務コースが新設



大阪成蹊短期大学
学長 紺野 昇

短大の経営会計学科は医療事務コースを2023年4月に新設します。これにより経営会計学科は、経営会計コースと医療事務コースの2コース制(定員80名)となり、これまでの簿記やITパスポートなどの実務資格に加えて、医療事務の資格の中でも最も難関とされる診療報酬請求事務能力認定試験や医師事務作業補助者実務能力認定試験など、病院や診療所で即戦力として期待される資格取得を目指します。また、求人が増えている看護助手の資格も併せて取得することができます。伝統ある本学は、これまでも社会で活躍する人材育成に努めてまいりました。今回の新コースの設置では、社会貢献する短大としての役割を果たしたいと願っています。

TOKYO 2020

感謝の気持ちを込めて歩き続けた4年間

陸上男子 50km 競歩 **丸尾 知司** SATOSHI MARUO

びわこ成蹊スポーツ大学 スポーツ学部 競技スポーツ学科
コーチングコース (平成26年卒)



東京2020に向けて

東京五輪出場権獲得への道のりは決して簡単なものではありませんでした。一回目の選考会では日本新記録で歩いたものの代表権を逃しました。その後大会が延期されるなど一回目の選考会から530日の月日が経過していました。その間、「勝てないんじゃないか」と思う日も沢山ありました。しかし、自分の弱さや向かい合い得意な所だけで勝負するのではなく、弱さに対して逃げずに立ち向かいました。辛い取り組みでしたが、多くの方々の支えがあり、代表権を獲得することが出来ました。

トップアスリートの先生方から学んだ学生生活

大学時代はコーチングコースに在籍し、コーチング学を中心に様々な方面からスポーツについて学びました。素晴らしい先生方からスポーツに関する知識と技能を学び、主体性を持って目標に向かっていく力を養いました。社会人9年目のシーズンを迎える今も、大学時代の学びは私の競技人生に繋がっています。



人として成長する大切さも学んだ4年間

陸上女子 4×100mリレー **齋藤 愛美** AMI SAITO

大阪成蹊大学経営学部スポーツマネジメント学科 (令和4年卒)

大阪成蹊大学では

私は、大阪成蹊大学経営学部スポーツマネジメント学科の授業の中で色々な競技大会の運営方法などについて学び、多くの人に支えられて陸上競技の大会ができていたことを改めて感じることができました。そして、クラブ活動では主将を任せられ、チームを引っ張るということの難しさを、身をもって感じました。4年間でたくさんの経験をさせていただき、陸上競技だけでなく、人として成長する事の大切さも学びました。

夢の東京2020オリンピック出場

大学4年生の時には高校時代からの大きな夢であった東京オリンピック出場を叶えることができました。私の陸上競技人生は良い時ばかりではなく、悔しい思いや辛い経験もたくさんありましたが、諦めずに走り続けることができたのは、多くの方々の支えとたくさんのサポート、支援のおかげだと思っています。いつも応援してくださる大阪成蹊学園の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

オリンピック出場を経て

悲願のオリンピック出場でした。出場を決めた際、本当にたくさんの方々に喜んでいただき、「自らが競技に全てをかけている理由はここにある」と改めて感じました。オリンピックは悔しいレースとなりましたが、必ずまた強くなって帰って来ます。大阪成蹊学園関係者の皆様、引き続き応援をよろしくお願いたします。



次の目標に向かって

4月から社会人になり、これまで経験してきたことを活かせるように自分と向き合い、自覚と責任を持ち何事にも前向きに取り組んでいきたいと思っています。そして、次のパリオリンピックを目指し、自分に厳しく日々の練習を大切に頑張っていきたいと思っています。引き続き、ご声援の程よろしくお願いたします。



寄稿 *Contribute* いただきました。

恩師より

元大阪成蹊大学副学長兼
教育研究支援センター長

松田 貴典
YOSHINORI MATSUDA



まだまだ、志若く、
日々元気に
過ごしています

近況：現役で頑張っています

大阪成蹊学園・大阪成蹊大学を退職して8年が過ぎ、喜寿を超えました。少し足腰が弱くなりましたが、研究や大学教育のほか、大学院の博士学位審査委員、社会委員(個人情報保護審議委員、公立病院経営評価委員他)など、大阪成蹊大学名誉教授の称号で続けております。また、古巣の大阪市立大学大学院都市経営研究科では非常勤で教鞭をとっており、「経営情報論-情報ガバナンス」をテーマに講義しています。学会では、「次世代システム監査」「保証型システム監査」「デジタル社会形成での個人情報保護」等、現代社会での喫緊の問題をテーマに論文作成や発表をしています。好きだった「ゴルフ」は、腰を痛めたため医者から禁止されましたが、体力づくり運動にとテニスをはじめています。まだまだ、志若く、日々元気に過ごしています。

教育研究支援センターの発展拡大に感激!

大学の学部間、短大、高等学校の組織横断的な学生及び教員の教育・研究支援を目的として、教育研究支援センターの設置を提言し認められました。副学長を兼務しての初代センター長に就任していましたが、その後、ますます組織の機能が発展していると聞き及んでいます。後任のセンター長をはじめ担当教職員の活躍で、高大連携ならびに産官学連携や海外連携、資格取得の推進、英語教育支援、科研費取得の奨励、社会貢献事業など、多様化した教育研究の支援活動の組織に成長していることに感激しています。

憶えていますか授業・ゼミ研究

大学での授業科目は経営情報に関わる「情報セキュリティ」「著作権」「システム監査」等でした。情報セキュリティの授業では、今、最も懸念されるサイバー犯罪やコンピュータウイルス、個人情報の漏洩問題等について、事例をあげて解説しました。憶えていますか。特に、SNSについては、「FacebookやLINE、Twitter等を利用して、人と人とのつな

がり(人間関係)をつくりますが、使い方を間違えると友人を傷つけたり、炎上を起こしたりすることにもなります」と、話してきました。今、身近にその脅威を感じているのではありませんか。ゼミは、少人数でしたが優秀な学生達でした。学生の一人は、私が紹介しましたIT企業でスマートフォンアプリ開発責任者をしています。卒業論文では、著作物について論じた学生、システム監査の重要性を研究した学生がいました。授業やゼミは、現代的なテーマであったことから、「今、役立っているだろう?」と聞きたいです。



卒業パーティでの「贈る言葉」が今の心の支えに!

「少にして学べば壯にして為すあり 壯にして学べば老いて衰えず 老いて学べば死して朽ちず」(佐藤一斎)
卒業生に贈ってきた儒学者佐藤一斎の名言です。社会人になった皆さん、もう一度読んでみてください。感慨深いものがあると思います。この意味は、「若い頃から学べば、壮年になって意義ある仕事を成し遂げることができる。壮年になってから学べば年老いても衰えることなく活発に生きることができる。年老いてから学べば、死んだとしても不朽の人生が歩める」ということです。今でも私の心の支えとしている座右の銘です。

陸上競技部からの「似顔絵」プレゼント、今も大切に!

2014年4月30日の大学を去る日、荷物を整理していると、陸上競技部の女子学生3人が、手伝いにきてくれました。有難く嬉しかったです。そして、突然、渡してくれたのが「私の似顔絵」でした。実に特徴をよくとらえており、これほどまで親しみを持ってきてくれたのかと胸一杯になりました。優しい心遣いの女子学生達は、今、どうしていることか、スポーツを親しみ楽しい人生を歩んでいることと思います。“陸上競技部の皆さんへ、今でも大切に飾っていますよ!”



大阪成蹊大学公開講座 「未来展望セミナー2022」開催!

大阪成蹊大学では、2020年度より公開講座を毎年開催。当日はオンライン配信も実施し、企業経営者・幹部候補者や地方行政に携わる方をはじめ、全国から多数の受講者が参加されています。3回目となる今回も、各界の第一線で活躍する講師陣をお招きし、日本や世界を取り巻く重要な課題への理解を深めることのできるセミナーを開催します。



開催概要

日時：2022年5月20日(金)より 全8回

受講方法(定員)：①会場での受講(40名)
②オンラインでの受講(80名)
※Zoomでのインターネット配信を実施予定
※お申込みの企業・団体において、各回ごとに受講者を変更できる「法人申込」も可能

受講料：全8回 50,000円(税込)

場所：オービックホール(大阪市中央区平野町4-2-3)

※本誌をご覧になり受講をご希望の方は、下記問い合わせ先よりお申し込み下さい。
(締切：2022年4月30日(土))

【問い合わせ先】大阪成蹊学園公開講座事務局
TEL:06-6829-2620(土・日・祝除く9:00-17:00)
MAIL:miraitenbo@osaka-seikei.ac.jp



講師・テーマ一覧 各回 18:30~20:00

<p>第1回 2022年5月20日(金) 株式会社ニッセイ基礎研究所 上原 研 典 久我 尚子氏 コロナ禍と個人消費～ ウィズコロナの振り返りと ポストコロナの予測</p>	<p>第2回 2022年6月17日(金) ホテル三日月グループ 代表取締役 小高 秀宗氏 冷静(経済合理性)と 情熱(勇気ある経営判断)で 100年企業を目指す</p>	<p>第3回 2022年7月15日(金) 国連人口基金 アジア太平洋地域事務所 地域アドバイザー 森 臨太郎氏 グローバルヘルスの潮流</p>	<p>第4回 2022年9月22日(木) 東京大学大学院 法学政治学研究所 教授 高原 明生氏 中国の政治経済と 米中の覇権争いについて</p>
<p>第5回 2022年10月21日(金) サンメッセ総合研究所 所長・首席研究員 川村 雅彦氏 日本企業のCSVの取組と 今後の展望</p>	<p>第6回 2022年11月18日(金) 株式会社ニッセイ基礎研究所 経済研究部 研究理事 伊藤 さゆり氏 SDGsを主導するEU 一国際基準作りでの パワーの源泉</p>	<p>第7回 2023年1月27日(金) 中央大学 AI・データサイエンスセンター 所長 理工学部 教授 樋口 知之氏 AIとDXが促す組織構造と 企業文化の変化</p>	<p>第8回 2023年2月17日(金) 慶應義塾大学大学院 SDM研究所 顧問 中野 冠氏 技術Xサービスが生み出す ビジネス創出の未来 一空飛ぶクルマを例に</p>

【協賛】(株)ニッセイ基礎研究所・リソな総合研究所(株) 【後援】大阪府・大阪市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会

会員情報変更の場合はお知らせください

- 住所変更(市町村合併等による住所表記変更含む)
- 改姓、改名
- 逝去
- 蹊友会からのご案内送付停止ご希望の場合



会員情報変更 お手続き方法

1 ホームページ

スマホで会員情報変更ページを開き、必要事項を記入してボタンを押すだけで登録が完了いたします。

<https://osaka-keiyukai.jp/wp/edit/>



会員情報変更お手続き
専用ページ QRコード

2 E-mail

info@osaka-keiyukai.jp

3 FAX

06-6340-0727

4 郵送先

〒533-0007
大阪府大阪市東淀川区相川3-10-62
大阪成蹊学園蹊友会事務局 宛

ホームページ以外(②③④)の方法でご登録の場合は、以下の項目をご記入ください。

1. 会員番号(宛名の下に記載)
2. 氏名(ふりがな)
3. 旧姓(ふりがな) ※卒業時の姓
4. 新住所(郵便番号含む)
5. 電話番号
6. メールアドレス(任意)
7. 卒業校・学科
8. 卒業年

※海外への送付は行っておりませんので、ご了承ください。 ※蹊友会では現在、名簿の販売等は一切行っておりません。

蹊友会は、個人情報保護の重要性を深く認識し、個人情報の安全管理に努めながら同窓会活動を進めてまいります。蹊友会個人情報保護方針につきましては蹊友会ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。(https://www.osaka-keiyukai.jp/policy/) 蹊友会からの送付物にお心当たりのない方は、お手数ですが蹊友会事務局までお知らせください。

蹊友会新聞に投稿しませんか?

蹊友会では、蹊友会新聞に掲載する会員の皆様からの投稿を募集しております。投稿いただいた内容は、次号蹊友会新聞やホームページに掲載させていただきます。皆様のご投稿をお待ちしております。

同窓会の開催報告

久しぶりの仲間や恩師との再会、楽しいひと時のお写真にご感想を添えて、ぜひお送りください。文頭に、以下の情報をご記入ください。

- ①投稿者(幹事)氏名 ②卒業年、学部・学科 ③同窓会実施日

近況報告

日々継続してがんばっていることや趣味の成果発表など、同窓生の皆様に近況をお知らせください。

在学時の思い出

同級生との何気ない会話、思い出の食堂メニュー、寮生活での出来事、こんな授業を受けていましたなど、当時の懐かしい思い出をお寄せください。

投稿方法

1 E-mail info@osaka-keiyukai.jp

2 郵送先 〒533-0007 大阪府大阪市東淀川区相川3-10-62
大阪成蹊学園蹊友会事務局 宛

※いただいたお写真・原稿は返却できませんので予めご了承ください。

【投稿にあたって】
※投稿された内容が全て掲載されるとは限りません。
※校正は事務局で行い、ご寄稿いただいた方への確認は行いません。
※いただいたお写真、原稿は、一部加工させていただきます。
※次のような投稿は掲載を控えさせていただきますので、予めご了承ください。
・営利目的を兼ねるような内容
・誹謗中傷と判断されるような内容
・大阪成蹊学園および大阪成蹊学園蹊友会の発展の妨げとなるような内容
・その他、掲載するにふさわしくないと判断されるような内容

令和4年度蹊友会総会についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染症は、未だ終息することなく猛威を振るっております。その影響により、令和3年度総会は集会形式の総会を中止し、蹊友会ホームページに総会の資料を掲載させていただきました。今後も新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されることから、会員の皆様の健康・安全を第一に考え、「令和4年度蹊友会総会」の開催については現在のところ未定とさせていただきます。本総会が開催できる状況になりましたら、改めて皆様にご案内をお送りさせていただきます。開催を楽しみにして下さっている皆様には、このようなご案内となり大変残念ではございますが、ご理解をいただきたく存じます。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康をお祈り申し上げます。

大阪成蹊学園 蹊友会役員

- | | |
|--|--|
| <名誉会長> 石井 茂 (大阪成蹊学園理事長・総長) | <会 計> 細川 恵子 (平成22年大阪成蹊女子高等学校卒業
平成24年大阪成蹊短期大学幼児教育学科卒業) |
| <会 長> 藪田 一子 (昭和39年大阪成蹊女子短期大学初等教育科卒業) | <監 査> 谷口 智子 (平成元年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科卒業) |
| <副会長> 坂本 光江 (昭和43年大阪成蹊女子短期大学初等教育科卒業) | <監 査> 今里 清美 (平成元年大阪成蹊女子高等学校卒業
平成3年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科卒業) |
| <副会長> 神谷 香央里 (平成19年大阪成蹊大学現代経営情報学部卒業) | <書 記> 倉岡 優恵 (昭和59年大阪成蹊女子高等学校卒業
昭和61年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科卒業) |
| <副会長> 鍋嶋 幸富 (平成19年びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部卒業) | <書 記> 赤山 朝朗 (平成19年大阪成蹊大学芸術学部卒業) |
| <事務局長> 阪本 清美 (昭和58年大阪成蹊女子短期大学児童教育学科卒業) | <書 記> 福井 未紗希 (平成19年大阪成蹊女子高等学校卒業
平成23年びわこ成蹊スポーツ大学スポーツ学部卒業) |
| <会 計> 鍋嶋 静 (平成24年大阪成蹊大学芸術学部卒業) | |

令和2年度大阪成蹊学園蹊友会決算報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

1. 収入の部

項目	令和2年度 予算額	令和2年度 決算額	差異	備考
前年度繰越金	174,450,411	174,450,411	0	
会費収入	34,160,000	31,750,000	△2,410,000	成蹊大 @20,000×370名 成蹊大学院 @10,000×83名 びわこ大 @20,000×3名 @20,000×320名 短大 @10,000×6名 @20,000×526名 高校 @10,000×178名 @10,000×470名
協力金収入	1,000,000	1,011,000	11,000	寄付金
受取利息収入	20,000	13,045	△6,955	
雑収入	0	0	0	
合計	209,630,411	207,224,456	△2,405,955	

2. 支出の部

項目	令和2年度 予算額	令和2年度 決算額	差異	備考
新聞発行費	8,000,000	6,422,570	△1,577,430	新聞印刷費、発送費等
通信費	300,000	213,193	△86,807	福力金お礼状送付、ネット・電話料金等
総会費	4,000,000	384,824	△3,615,176	総会チラシ作成費
教育・保育部会費	650,000	0	△650,000	教育フォーラム

事務費	140,000	64,680	△75,320	封筒等事務用品
会議費	300,000	68,924	△231,076	役員会開催費用
慶弔費	150,000	0	△150,000	
記念品費	1,400,000	1,215,808	△184,192	卒業記念品
会館維持費	250,000	197,047	△52,953	光熱水費等
委託料	2,800,000	1,981,500	△818,500	蹊友会事務局委託料等
交通費	220,000	35,900	△184,100	役員交通費
使途特定寄付金	27,000,000	21,955,000	△5,045,000	学生表彰及び強化クラブ活動支援 新型コロナウイルス禍における 学園への緊急支援活動
雑費	100,000	73,118	△26,882	租税公課、備忘手帳料、預金証明手数料
広告宣伝費	650,000	278,080	△371,920	ホームページ作成、更新
同窓会補助	5,000,000	0	△5,000,000	蹊友会親睦会活動費
支部等活動補助	2,000,000	0	△2,000,000	
将来計画積立金	3,500,000	3,500,000	0	学園周年事業積立
予備費	2,000,000	0	△2,000,000	
小計	58,460,000	36,390,644	△22,069,356	
翌年度繰越金	151,170,411	170,833,812	19,663,401	
合計	209,630,411	207,224,456	△2,405,955	

将来計画積立金 34,000,000

大阪成蹊大学
OSAKA SEIKI UNIVERSITY

経営学部

◆経営学科

- 経営コース
- 公共政策コース
- 食ビジネスコース

◆スポーツマネジメント学科

国際観光学部

◆国際観光学科

教育学部

◆教育学科

- 中等教育専攻
 - 英語教育コース
 - 保健体育教育コース
- 初等教育専攻
 - 初等教育コース
 - 幼児教育コース

◆大学院教育学研究科

教育学専攻（修士課程）

芸術学部

◆造形芸術学科

- マンガ・デジタルアートコース
- アニメーション・キャラクターデザインコース
- ゲーム・アプリケーションコース
- パーチャルメディア・ホイスクリエーターコース
- グラフィックデザインコース
- イラストレーション・美術コース
- ファッション・コスチュームデザインコース
- インテリア・プロダクトデザインコース

看護学部 (仮称)※

◆看護学科 (仮称)※

データサイエンス学部 (仮称)※

◆データサイエンス学科 (仮称)※

※2023年4月開設（学部設置認可申請中）計画は予定であり変更の可能性があります。

大阪成蹊短期大学
OSAKA SEIKI COLLEGE

◆幼児教育学科

◆栄養学科

◆観光学科

◆経営会計学科

◆調理・製菓学科

- 調理コース
- 製菓コース
- フードコーディネートコース

◆生活デザイン学科

- アパレル・スタイリストコース
- ファッションコーディネートコース

◆グローバルコミュニケーション学科

- 英語会話
- 日本語・日本文化
- 声優トライ
- 舞台パフォーマンス

◆経営会計コース

◆医療事務コース

ファミリー入試制度のご案内

ご家族（受験者から三親等以内）のいずれかが、大阪成蹊学園内の併設校（ただし幼稚園を除く）の卒業生または在学学生である方が対象となります。ファミリー入試合格者のうち、成績基準を満たす方には学費免除制度などの特典がございます。

※2023年度入試につきましては変更になる場合があります。

お問い合わせ先

大阪成蹊大学・大阪成蹊短期大学 入試統括本部

（受付時間 平日9:00~17:00）

〒533-0007 大阪府大阪市東淀川区相川3-10-62

TEL: 06-6829-2554 E-mail: nyu@osaka-seikei.ac.jp

入試情報サイト: <https://osaka-seikei-nyushi.jp>



びわこ成蹊スポーツ大学
BIWAKO SEIKI SPORT COLLEGE

スポーツ学部

◆スポーツ学科

- 学校スポーツ教育コース
- スポーツビジネスコース
- 健康・トレーニング科学コース
- コーチングコース
- 野外・レクリエーションスポーツコース
- 生涯スポーツコース

◆大学院スポーツ学研究科

大阪成蹊女子高等学校
OSAKA SEIKI GIRLS' HIGH SCHOOL

普通科

- * 特進コース
- * 総合キャリアコース
- * スポーツコース
- * 看護医療進学コース
- * 幼児教育コース
- * 音楽コース

美術科

- * アート・イラスト・アニメーションコース

お問い合わせ先

びわこ成蹊スポーツ大学 入試部

（受付時間 平日9:00~17:00）

〒520-0503 滋賀県大津市北比良1204番地

TEL: 077-596-8425 FAX: 077-596-8496

E-mail: nyu@bss.ac.jp



大学ホームページ
<https://biwako-seikei.jp>



入試ナビ
<https://bss-nyushi.jp>

パソコン・スマホ・ケータイで大学案内・願書などの資料を請求する場合
<https://telemail.jp> 資料請求番号: 160891にアクセス

お問い合わせ先

大阪成蹊女子高等学校 募集広報企画室

（受付時間 平日8:30~16:30 土曜日8:30~14:30）

TEL: 06-6829-2514

E-mail: bosyu-hig@osaka-seikei.ac.jp



入試情報サイト: https://high.osaka-seikei.jp/ex_info/

ファミリー特待制度のご案内

下記の条件のいずれかに該当し入学された場合、奨学金給付の特典があります。

- ① 受験生の父・母・姉・兄のいずれかが、大阪成蹊学園内の設置学校（ただし幼稚園を除く）の卒業生または在学学生（入学予定者も含む）である方
- ② 姉妹同時に入学される方（姉妹どちらにも適用されます）

※2023年度入試につきましては変更になる場合があります。